

その昔、日本橋高島屋の屋上遊園地にはゾウの「高子」がいました。渋谷の東横百貨店の屋上と隣のビルの屋上は空中ケーブルカーで結ばれていて、渋谷の空を遊覧飛行できました。浅草松屋の屋上には地上 35m で展望する空中ゴンドラがありました。百貨店の屋上が「時代を象徴する最先端の場所」だった頃のお話です。

痛快! えだまめ君
画: (ほり) ひろ計



知ってこ! 「税務の3X知識」

【新たに購入した設備の固定資産税は半額】

「中小企業経営強化税制」は、従来の中小企業投資促進税制の上乗せ措置が改められて独立した制度になったものです。サービス産業はわが国GDPの約7割を占めています。その生産性の向上を図るために、今回は対象設備に工具器具備品（ルームエアコン・冷蔵陳列棚など）や建物附属設備（エレベーター・高圧受電設備など）が加わりました。この制度には、青色申告書を提出する中小企業者等が平成29年4月1日から平成31年3月31日に、中小企業等経営強化法の認定を受けた経営力向上計画に基づき、一定の設備を新規取得等して指定事業で利用するなどの条件があります。設備は生産性向上設備（A類型）と収益力強化設備（B類型）の2つがあり、A類型は「生産性が旧モデル比で年平均1%以上向上する設備」とされ機械装置・測定工具および検査工具・器具備品・建物附属設備などが、B類型は「投資収益率が年平均5%以上の投資計画に係る設備」とされ機械装置・工具・器具備品・建物附属設備などが対象です。法人税、所得税の税制措置としては、即時償却（購入事業年度に取得価額の100%を償却）または取得価額の10%の税額控除（資本金3000万円超1億円以下の法人は7%）があり、いずれかを選択することができます。また新たに購入した設備にかかる固定資産税は3年間、半額になります。



今月のあなたの運勢 鑑定: 妙慎

A型 現状維持に集中すると余計なトラブルを回避できる運勢。また人脈を広げるより現在の関係を充実させると吉!

B型 仕事では飛躍のチャンスに恵まれる運勢ですが、何かと嫉妬されやすい運勢でもあるため人の噂話はNGです。

C型 これまで築いてきたものを整理し再確認するのに良い月です。手放すものと大切にすることを分別するのも吉!

AB型 大事な要件は月の前半に片付けましょう。まとめ役として力量を発揮することで周囲からの評価もUPします。

365日 が楽しくてたまらない!「商売のヒント」

今月の商売のヒント：【勝負は2秒】

人生においてたった一度しかないチャンス。いったい何だと思いませんか？

それは「第一印象」です。その人との初対面はたった一度だけ。「第一印象」に二度目はありません。

最初の2秒



それなのに、たった一度の第一印象を意識している人は意外と少ないようです。商売でたくさんの人に出会うあなたははどうでしょう。

第一印象とは人や物に接したとき、最初に受ける感じのこと。いわゆる「パッと見」です。その時間は15秒だとか10秒以内だとかいろいろいわれていますが、たった2秒という意見もあります。以前ベストセラーになった『第1感』の著者マルコム・グラッドウェル氏によれば「何かへの評価は2秒で決まる」のだとか。

最初の2秒で感じる「なんとなく」を「第1感」と名付け、「(第1感で)状況や人物を瞬時に判断した」場合も、「半年以上の時間をかけて判断した」場合も、そのものへの評価はほとんど変わらないと分析しています。私たちは平均で3秒に1回まばたきをしているそうですが、2秒というのはまばたき1回分にも満たない一瞬。初対面で「はじめまして」とあいさつを交わすまでもなく、私たちは瞬時になんとなく相手进行评估して、同時に自分も評価されているのです。しかもその評価はけっこう的確なので、第一印象が悪かったから時間をかけて自分を分かってもらおうと努力しても、修復できる確率は低いというわけです。人には実にさまざまな面があり、それらをひっくるめたものがその人なりの味わいとなります。しかし自分の人となりを見てもらう前に、出会いがしらの2秒で与える印象は思っている以上にインパクトが強いことを覚えておきたいものです。

服装や立ち居振る舞い、話し方や声のトーンなど第一印象を良くするための演出はいくらでもありますが、結局は「普段の自分」がにじみ出てしまうものですし「普段」は隠せません。だったら普段からカッコ良く。カッコつけるのではなくて、自意識よりも美意識を大事にしていきたいものですね。

その半年後



トレンドを斬る

移動販売車で定期的に商品を届ける「走るコンビニ」が伸びています。中でもセブン-イレブンは2019年までに未進出の

沖縄県を除く46都道府県への展開を目指し、過疎地はもちろん高齢者施設や都市近郊の団地など、総務省が後押しする買い物弱者対策事業として積極的に取り組んでいます。食料品や日用品のみならずコミュニティの場を提供して地域を見守る役割を担うなど、コンビニならではの卓越した顧客サービスに基づくビジネスモデルの構築に期待です。



トナリの本棚

【がん消滅の罫 完全寛解の謎】

末期がん患者が保険会社から多額の生前給付金を受け取る。するとすぐに、がんが消失するという奇跡が続けて発生する。何重にも張り巡らされた謎、最後に待ち受ける衝撃。読後すぐに読み返したくなる一冊です。



木永会計事務所
(有)ブレイン・トラスト

〒861-8003

熊本市北区楠7丁目1-66

電話：096-337-3600 FAX：096-337-3601

<http://www.kinaga.co.jp>